

● 2024年度 春期 短期留学プログラム
募集要項:プログラム編 ①
【申込抽選】異文化理解セミナー

表紙

2024年9月26日
立命館大学 国際教育センター
(立命館留学サポートデスク)

◆ 募集要項の確認

対象コース掲載の募集要項:プログラム編と同時に、「募集要項:申込要件」の記載内容を十分確認・理解の上、プログラムへの申込をご検討ください。

※ 冊子印刷した要項を、各キャンパスで開催される説明会「留学のキホン」にて配布します。希望者は出席してください。

※ 募集要項の掲載内容に更新・修正があった場合は正誤表とともに最新版の募集要項をホームページにアップします。申込を検討する際は、最新情報を確認してください。

◆ 募集要項:プログラム編 ①の目次

項番・項目名	ページ
A. プログラム編① 申込方法と留意事項	1-2
B. プログラム編① 掲載コースの関連スケジュール	3
C. コース別情報(以下、一覧参照)	5-12

◆ 募集要項:プログラム編 ①の掲載プログラム・コース一覧

	プログラム・コース名		派遣国	募集定員	最少人数	滞在形態		ビザ
	派遣期間(日本発着)		都市	募集形式	形態	パスポート有効(日本籍)		
異文化理解セミナー		研修言語						
1	イリノイカレッジ	(英語)	アメリカ	24名	10名	ホームステイ/寮	電子	
	2025/02/02(日)~ 2025/03/04(火)	31日間	ジャクソンビル	抽選	カスタム	出国日まで		
2	ボストン大学	(英語)	アメリカ	38名	10名	ホームステイ	電子	
	2025/02/09(日)~ 2025/03/09(日)	29日間	ボストン	抽選	オープン	出国日まで		
3	トロント大学	(英語)	カナダ	50名	10名	ホームステイ	電子	
	2025/02/09(日)~ 2025/03/09(日)	29日間	トロント	抽選	オープン	出国時+1日以上		
4	ウォーリック大学	(英語)	イギリス	49名	20名	ホームステイ	不要	
	2025/02/08(土)~ 2025/03/10(月)	31日間	コベントリー	抽選	カスタム	出国日まで		

※ 「異文化理解セミナー メルボルン大学」および「異文化理解セミナー ヴィクトリア大学ウェリントン」については、プログラムの実施が困難であると協定校から回答があったため、募集を見送ります。

※ 一部コースの派遣期間については、本学の追試験等と重複することに留意して留学の申込を検討してください。万が一、講義・補講、定期試験、追試験等と重なった場合、特別な配慮は行われません。

◆ 本募集要項に関する問い合わせ先

※問い合わせ方法などの詳細は、「募集要項:申込要件」表紙に記載しています。

「立命館留学サポートデスク」 TEL: 077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

A. プログラム編① 申込方法と留意事項 1/2

A-1 募集形式

申込者多数の場合 抽選にて決定

A-2 申込期間

2024 年 10 月 9 日 (水) 12:30 ~ 10 月 15 日 (火) 15:00 厳守

※ 【申込抽選】のプログラムは、受入に余裕のあるプログラムのみ、2 次募集を実施することがあります。
2 次募集申込期間 (予定): 2024 年 10 月 25 日 (金) 12:30 ~ 10 月 28 日 (月) 15:00 締切

A-3 併願申込

プログラム編 ①掲載コース間でのみ、第3志望まで併願申込が可能です。

- ※ 第 1、第 2、第 3 志望それぞれの、志望コース名の選択を間違わないように十分注意してください。
- ※ 第 2~3 志望で合格した場合も、自己都合による辞退は認められません。十分検討の上申込してください。
- ※ 抽選において、専願の場合と、併願の第 1 志望の間で有利・不利はありません。

A-4 申込資格

申込要件「C. 申込資格の確認」で申込資格を確認してください。

- ※ 各プログラムは、所属学部・回生により申込できない場合があります。
- ※ 過年度に参加された同一コースへの再応募は認めません。
- (例) プログラム名が同じ「異文化理解セミナー」の場合であっても以下の様に、コースが異なれば申込できます。
- ① 2023 年度「ボストン大学」に参加済 →→→ 今回「イリノイカレッジ」に申込 →→→ 【申込可】
- ② 2022 年度「トロント大学」に参加済 →→→ 今回「トロント大学」に申込 →→→ 【申込不可】

A-5 申込時の Web 環境

申込にあたっては、パソコンの利用を推奨します。

- ※ mac の場合は、ブラウザを Safari ではなく、Chrome を利用してください。
- CAMPUS WEB の推奨環境以外での端末や OS やブラウザ (LINE ブラウザなど) を使用するとエラーが発生する場合があります。推奨環境は URL・QR コードから確認してください。

【推奨環境 URL】 <https://www.ritsumeai.ac.jp/file.jsp?id=365458>

【推奨環境 QR】



A-6 申込時の確認 (申込書類)

本要項に掲載のプログラムに申込の際、必要な書類 (申込書類) はありません。

募集要項: 申込要件の「A. 申込要件の確認」記載内容を十分に確認したうえで申し込みをしてください。

- ① 第 2~3 志望も含めて、合格候補者発表後の辞退は出来ません。事前に費用負担者と十分協議してください。
- ※ 合格候補者 (抽選結果) 発表後、すぐに申込金の納入が必要になります。
- ② 有効なパスポートを持っていない方は必ず、募集要項: 申込要件の「J-1 パスポートについて」を確認してください。
- ※ 合格前にパスポートの取得方法確認や戸籍謄本取得の準備など進めておいてください。
- ③ 募集要項: 申込要件掲載の、「R. 留学プログラム参加に関する承諾事項」の記載事項を確認してください。
- ※ 渡航後の規律事項はもちろん、決められたガイダンス等に出席し、手続きを遅延なく行う事、事務局からの連絡に速やかに対応することを参加条件としています。
- ④ 外国籍を持つ学生は、自身の国籍、渡航国によって査証取得に時間がかかる場合があり、プログラムに合格した後でも、査証所得が発行に間に合わず、直前に参加取消となった場合は高額の取消料を負担しなければなりません。申込を検討する際は自身で情報を収集し、リスクを確認した上で判断してください。

A. プログラム編① 申込方法と留意事項 2/2

A-7 申込方法

本要項に掲載しているプログラムへは、以下の手順で申込が必要です。

手順 ①: 以下の URL (QR コード) からアクセスして申込者情報を登録。(申請内容提出)

手順 ②: 学内メールアドレスに配信される「登録完了メール」掲載の URL から、「留学プログラム申込フォーム」(Forms)にアクセスして、必要事項を入力、申込入力内容に間違いが無いが最終確認した後、送信ボタン上段の「 自分の回答についての確認メールを受け取る」にチェックしてから送信。

手順 ③: 申込手順② 完了の画面表示、及び 回答確認メールで申込完了を確認。

※ 申込手順② 完了画面で「回答を保存する」をクリックすると自身のアカウント Forms で回答が保存されます。自身の回答内容を後から編集することは出来ません。(自身の回答内容は確認メールからも確認出来ます。)

【手順① 申込者情報登録 URL 及び QR コード】

<https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20240925150152725441996>

※ 申込の為の手続きを開始する為には RAINBOW-ID とパスワードが必要です。



A-8 申込の際の留意事項

- 手順①、手順② それぞれのオンラインフォームは、申込期間の開始時間～締切時間のみアクセスいただけます。
- 自身のネットワーク環境の不具合などが理由であっても、申込期間終了後の申込受付はいたしません。
- 受付最終日はアクセス集中で繋がりにくくなる可能性があります。余裕をもって申してください。
- 申込は1回限りで、取り直し・修正は出来ません。申込時、不備が無いが十分確認してください。

(参考) 手順② 登録完了メールからアクセスする「留学プログラム申込フォーム」画面

2024年度春期「異文化理解セミナー」留学プログラム申込フォーム (申込手順②)

※ 募集期間内 (2024/10/15 (火) 15:00迄) に必ず本フォームより申込を完了してください。

※ 募集期間内に本フォームより申込をされなかった場合は、申込手順① (申込者情報登録) が完了されていても申込はされていないものとみなします。

※ 申込は1人につき1回のみです。申込後の修正、再提出、取消、および志望プログラムの変更はできません。志望プログラムおよび入力内容をよく確認のうえ、申込してください。

※ 本申込フォームの送信時、送信ボタン上段の「自分の回答についての確認メールを受け取る」にチェックを入れてから送信してください。

学内メールアドレスに配信されるメールからご自身の回答が確認できます。(事務局では個別の申込内容に関する問い合わせは受け付けておりませんので、あらかじめご了承ください。)

B. 募集要項:プログラム編 ① (異文化理解セミナー)の関連スケジュール

日次	項目
10/9(水) 12:30 ~10/15(火) 15:00	・ 申込期間 (オンライン申込)
10/18(金) 17:00~ ※ manaba+R 配信	・ 合格候補者(抽選結果)発表 (申込金納入に関する案内) ※ 各プログラム、定員を超える申込者がある場合は、抽選にて決定します。
10/22(火) 15:00 迄	・ 申込金納入期限(合格候補者発表された学生対象) ※ 期限までの申込金納入により、派遣候補 合格決定 ※ 期限までに申込金の納入が無い場合は、「辞退」とみなして 抽選結果による次点候補者へ、派遣候補繰上の連絡をいたします。 ● 本要項掲載プログラムの申込金は、100,000 円です。
10/24(木) 17:00~ ※ manaba+R 配信	・ 合格発表(【書類選考】プログラムの合格者含む) ・ 合格候補者の辞退が発生した場合、補欠からの繰上合格も発表されます。 ※繰上合格候補者は、この時点で申込金に関する案内を確認してください。
10/28(月)~11/1(金) ※ 所属キャンパスによる	※ 本要項内では、「 <u>イリノイ大学</u> 」「 <u>ボストン大学</u> 」のみ対象 ・ 母子手帳提出 (以下の期間に各自、所属キャンパス保健センターへ持参) ・ ボストン大学は母子手帳とあわせて「新型コロナウイルスワクチンの接種済み証」も持参すること。 ※ 接種歴のある方のみ
	【衣笠】10/28(月)~30(水) 9:30~11:00 / 12:00~16:30
	【BKC】10/29(火)~30(水) 9:30~11:00 / 12:00~16:30
	【OIC】10/31(木)・11/1(金) 9:30~11:30 / 12:30~13:30 / 16:00~17:00
11/1(金) 15:00 迄	※ 本要項内では、「 <u>ウォーリック大学</u> 」のみ対象 ・ パスポートコピー提出(就学手続きの為に先行提出 詳細はmanaba+Rで案内)
11/3(日) 9:00~15:00(予定) ※ 対面 衣笠キャンパス	・ 合格者ガイダンス (合格者の学内手続きについての案内) ・ 参加コース別の諸手続きについての案内 ・ 参加者交流会(コースごと)
11/12(火) 18:00-19:10	・ 保健センターガイダンス (事前に、配信指定動画の視聴) ※Zoom Live 参加 ※ 海外渡航に関する留意点、事前準備 など
11/13(水) 18:00-19:00	※ 本要項内では、「 <u>イリノイ大学</u> 」「 <u>ボストン大学</u> 」のみ対象 ※Zoom Live 参加 ・ 予防接種ガイダンス (後日、個別に保健センターと面談あり)
11/13(水) 15:00 迄	・ 学内提出書類提出締切(指定フォームから提出) ・ 取扱い旅行社のシステムによるパスポートデータ登録締切(一部コース) ・ 海外旅行保険の手続(入金)締切
12/12(木) 18:00-19:10	・ 危機管理ガイダンス (事前に、配信指定動画の視聴) ※ Zoom Live 参加 ※ 海外渡航に関する留意点、事前準備 など
12/22(日) 終日 ※ 対面 衣笠キャンパス	・ 渡航前ガイダンス (プログラム費用の案内、旅のしおり・保険証券等手交) ※ 当日集合・利用航空便・持参荷物・現地事情などに関する案内 など
2025/01/21(火) 15:00 迄	・ プログラム費用納入期限 ※ 最終金額等 詳細は、2025/01/14(火)頃に manaba+R で案内
2025/02/02(日)~ 各コース随時	・ コースごと、現地研修実施 ※ 現地研修終了後、研修報告書提出

※ 各種手続き詳細は、ガイダンスや manaba+R にてお知らせします。上記の予定は変更になる場合があります。

● お問い合わせ先:「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

C-1. 異文化理解セミナー「イリノイカレッジ」(アメリカ) 1/2

※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要件「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(異文化理解セミナー)

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、各自のテーマについてレポートにまとめるかプレゼンテーションを行います。フィールドトリップや、施設見学・地域社会との交流なども予定されています。

● 協定校・都市紹介

1829年に創立。アメリカ・イリノイ州ジャクソンビルに位置し、リベラルアーツ(一般教養)を中心とした教育内容は、全米でも高く評価されています。学生数は1200人。ビジネス、サイエンス、教育が人気の専攻分野です。立命館大学とイリノイカレッジは、1987年に異文化交流プログラムを開始し、2017年までの30年間で750名以上の学生・教職員が同プログラムに参加しました。2016年にはイリノイカレッジの学生と教員が、本学の理工学部・生命科学部を訪問し、交流を行うなど、相互に交流を盛んに行っています。キャンパスは美しく、落ち着いた環境で過ごすことができます。

イリノイ州ジャクソンビルは、イリノイ州最大の都市シカゴから3時間ほど離れた場所に位置しています。人口は2万人弱。中心街の広場は、映画のBack to the futureを思い起こさせると言われています。

● プログラム形態

カスタム

● クラス編成 ※ レベルテスト

立命館大学生のみ(10-14名/1クラス)
 ※レベルテストは実施無し

● コースの特徴(学び・エクスカージョンなどについて)

American Culture and Society という授業を受講し、アメリカの文化や社会について英語で学び、プレゼンテーションやディスカッションを行います。現地学生(キャンパスバディ)が会話や発音の授業に参加したり、歓迎ピザパーティー、ボーリング、異文化フェスティバル、食事会など数多くのイベントにも参加するため、現地学生と交流できる機会が多くあります。また、正課の授業を見学する機会も設けられています。

レベルテストはありませんが、授業開始日と最終日に発音にフォーカスしたリスニングとスピーキングのテストがあり、プログラム期間中にどれだけ成長したかを実感することができます。また、イリノイカレッジでは、どのレベルの学生も同じクラスで学習できるようなカリキュラムと教育法を実践しています。

フィールドトリップでは、Abraham Lincoln Museum や現地の小学校などを訪問し、歴史や教育について学びます。また、現地学生が帯同する St. Louis への日帰り旅行、3泊4日のシカゴ旅行でアメリカの文化や歴史に触れます。

プログラム期間中は、ホームステイとイリノイカレッジの寮の両方の生活を体験することができ、様々な人たちと英語を使ってコミュニケーションを図ることができます。

【コース検討の参考になる資料】

<https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/IllinoisCollege-schedule.pdf>

※以下 URL から資料が確認できない場合、URL をコピーし直接 web の検索欄に貼付してください。

※2024 年度コーススケジュール 現時点での予定です。内容は予告なく変更となる場合があります。

★★現地大学担当者によるプログラム紹介オンラインセッション 9/27(金) 9:00~開催!!

参加方法は募集要項:申込要件 Page-4 をチェック!

● コース独自の申込要件

・「募集要項:申込要件」記載の申込資格以外のコース独自の申込要件はありません。

C-1. 異文化理解セミナー「イリノイカレッジ」(アメリカ) 2/2

● 担当教員	遠山 千佳(法学部)	● 引率	教員・旅行社共に、同行しません。
● パスポート (日本国籍)	出国日までの残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。		
● 取得必要なビザ (日本国籍)	電子渡航認証(代行申請) ※ESTA	● 予防接種 (参加必須条件)	必要(以下参照)
<p>【予防接種について】※詳細は派遣候補者決定後、予防接種ガイダンスにて案内します。</p> <p>イリノイカレッジの規定により、事前に定められた予防接種(ムンプス・麻疹・風疹・Tdap・髄膜炎菌)、結核に関わる検査結果(胸部X線検査)等が必要です。任意ですが、コロナウイルス・インフルエンザワクチンの接種が強く推奨されています。合格発表までに、母子手帳等のこれまでの予防接種の記録が分かるものを準備してください。母子手帳の提出日時は本要項 Page-3「B. 募集要項:プログラム編 ①(異文化理解セミナー)の関連スケジュール」に記載しています。</p> <p>・予防接種ガイダンス後、11月下旬~12月上旬に保健センターで予防接種・罹患歴の確認と必要時抗体検査(血液検査)を実施し、その後の各種ワクチンの接種スケジュールを相談して決定します。</p> <p>・ワクチン接種費用等については、保健センターHPを右記のQRコードから、各自で確認してください。</p>			
● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。			
【航空会社】:日本航空(JL)、アメリカン航空(AA)		【乗継経由地】:羽田空港、及びシカゴ	
【出発】:伊丹空港(2025/02/02/日 早朝集合予定)		【帰着】:伊丹空港(2025/03/04/火 夜解散予定)	
<p>※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。</p> <p>※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継がある場合も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。</p>			
● 滞在形態 ※ 通学方法	<p>【プログラム前半】</p> <p>ホームステイ(2名~3名/1家庭) ※ 徒歩もしくは車送迎</p> <p>【プログラム後半】</p> <p>学生寮(2名~4名/1室) ※ 徒歩</p>	● 費用に含む 食事条件	ホームステイ・学生寮ともに 3食提供あり
● プログラム参加費用負担額 ※以下は本要項作成時点で予測される金額範囲です。参考としてご確認ください。			
<p>① 68万円~ ② 75万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。</p> <p>① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、</p> <p>② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。</p> <p>※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。</p> <p>※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。</p> <p>また、本コースの費用に関する特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。</p> <p>原則、参加者全員に立命館大学から支給される海外留学チャレンジ奨学金が支給されます。</p> <p>上記、参加費用は、奨学金 <u>10万円</u> 差引後の参加者実質負担金額です。</p> <p>※ 海外留学チャレンジ奨学金については、募集要項:申込要件「M. 奨学金について」をご確認ください。</p>			
● 本コースの費用・その他に関わる特記事項			
<p>・ 電子渡航認証「ESTA」の代行申請費用はプログラム参加費用に含まれます。</p> <p>・ プログラム参加条件となる、予防ワクチン接種・及び検査等の費用は、プログラム参加費用に含まれません。</p>			

C-2. 異文化理解セミナー「ボストン大学」(アメリカ) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要件「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(異文化理解セミナー)

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、各自のテーマについてレポートにまとめるかプレゼンテーションを行います。フィールドトリップや、施設見学・地域社会との交流なども予定されています。

● キャンパス・都市紹介

アメリカ・マサチューセッツ州ボストンにある国内で4番目に大きい私立総合大学。学生数は約3万7000人。学べる分野は非常に多岐にわたり、最も人気のある専攻は、経営学、経済学、心理学、工学であり、著名な教授陣が教鞭をとっています。付属英語教育機関であるCELOP(Center for English Language and Orientation Programs)の教員は全員TESOLの修士学位を修得しており、その質とレベルの高さはボストンでも有数です。

ボストン周辺にはハーバード大学、マサチューセッツ工科大学(MIT)など世界トップクラスの教育機関や研究機関が集まっています。また、金融・ビジネスサービス・ITテクノロジー関連の企業が多く存在しています。ボストンには歴史的な教会やレンガ調の建造物が多く、それらがビルなどの現代建築物と調和した街並みとなっています。

● プログラム形態

オープン

● クラス編成 ※ レベルテスト

他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり(15-20名/1クラス)
 ※レベルテストは渡航前にオンライン実施

● コースの特徴(学び・エクササイズなどについて)

多くの実績を有する付属英語教育機関CELOPにて、トピックを通して4技能を高めるとともに、今後の海外留学の足がかりとなる学術的な語彙、口頭プレゼン、ディスカッションを学びます。日本語など他言語を学ぶ学生との交流も企画されており、授業で学んだことを実践に生かす機会も設けられています。また、正課の授業を見学できる機会もあります。

フィールドトリップでは、ボストン美術館、アフリカ系アメリカ人歴史博物館、ハーバード大学、マサチューセッツ州会議事堂を訪問し、アメリカの歴史や文化について学びます。また、無料・有料の様々なアクティビティが設けられており、アイススケートやボードゲームなど、好きなアクティビティを選んで参加することができます。

プログラム期間中は、ホームステイをします。アメリカの家庭で、アメリカの文化や習慣を体験し、異文化について理解を深めるとともに、英語力の向上を目指します。

【コース検討の参考になる資料】

<https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/Boston-brochure.pdf>

※URLから資料が確認できない場合、URLをコピーし直接webの検索欄に貼付してください。

※4週間プログラムの紹介パンフレットです。内容は予告なく変更となる場合があります。

★★現地大学担当者によるプログラム紹介オンラインセッション 9/30(月)12:20~開催!!

参加方法は募集要項:申込要件 Page-4 をチェック!

● コースの申込要件

・「募集要項:申込要件」記載の申込資格以外のコース独自の申込要件はありません。

C-2. 異文化理解セミナー「ボストン大学」(アメリカ) 2/2

● 担当教員	遠山 千佳(法学部)	● 引率	教員・旅行社共に、同行しません。
● パスポート (日本国籍)	出国日までの残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。		
● 取得必要なビザ (日本国籍)	電子渡航認証(代行申請) ※ESTA	● 参加条件と なる予防接種	必要(以下参照)
<p>【予防接種について】 ※詳細は派遣候補者決定後、予防接種ガイダンスにて案内します。 アメリカ・マサチューセッツ州の州法により定められた事前に接種が必要な予防接種があります(B型肝炎、麻疹、風疹、ムンプス、水痘、髄膜炎、輸入ワクチンのTdap等)。また、コロナワクチンの接種が強く推奨されています。 合格発表までに、母子手帳等のこれまでの予防接種の記録が分かるものを準備してください。母子手帳の提出日時は本要項 Page-3「B. 募集要項:プログラム編 ① (異文化理解セミナー)の関連スケジュール」に記載しています。</p> <p>・予防接種ガイダンス後、11月下旬~12月上旬に保健センターで予防接種・罹患歴の確認と必要時抗体検査(血液検査)を実施し、その後の各種ワクチンの接種スケジュールを相談して決定します。 ・ワクチン接種費用等については、保健センターHPを右記のQRコードから、各自で確認してください。</p>			
● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。			
【航空会社】:日本航空(JL)		【乗継経由地】:成田空港	
【出発】:伊丹空港(2025/02/09/日 昼集合予定)		【帰着】:伊丹空港(2025/03/09/日 夜解散予定)	
<p>※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継がある場合も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。</p>			
● 滞在形態 ※ 通学方法	ホームステイ(2名~3名/1家庭) ※公共交通機関	● 費用に含む 食事条件	平日:朝夕 2食 週末:朝昼夕 3食
● プログラム参加費用負担額 ※以下は本要項作成時点で予測される金額範囲です。参考としてご確認ください。			
<p>① 89万円~ ② 92万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。</p> <p>① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 留学に必要な費用について」を参照してください。 また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。 原則、参加者全員に立命館大学から支給される海外留学チャレンジ奨学金が支給されます。</p> <p>上記、参加費用は、奨学金 <u>10万円</u> 差引後の参加者実質負担金額です。 ※ 海外留学チャレンジ奨学金については、募集要項:申込要件「M. 奨学金について」をご確認ください。</p>			
● 本コースの費用・その他に関わる特記事項			
<p>・電子渡航認証「ESTA」の代行申請費用はプログラム参加費用に含まれます。 ・プログラム参加条件となる、予防ワクチン接種・及び検査等の費用は、プログラム参加費用に含まれません。 ・合格後、派遣協定校の就学手続に際して、パスポートに記載された氏名の入力が必要となります。 <u>パスポートを所持していない申込者は、できるだけ早く取得していただく必要があります。</u> (募集要項:申込要件 項番「J-1 パスポートについて」を参照して事前に準備をしてください。)</p>			

C-3. 異文化理解セミナー「トロント大学」(カナダ) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要件「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(異文化理解セミナー)

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、各自のテーマについてレポートにまとめるかプレゼンテーションを行います。フィールドトリップや、施設見学・地域社会との交流なども予定されています。

● 協定校・都市紹介

1850年に設置されたトロント大学は、世界大学ランキングトップ20に入るカナダで最も優秀な、名門州立総合研究大学です。学生数は、約9万9000人。コンピューターサイエンスの分野では、世界10位に入るなど、世界トップレベルの研究で知られています。情報マネジメント、コンピューターサイエンス、心理学、生命科学、薬学などが評価・人気の高い分野です。

また、東アジア研究が盛んな大学でもあり、東アジア各国の大学と積極的に交流しています。3つのキャンパスがあり、その中でもセント・ジョージキャンパス(メインキャンパス)は、約4万人の学生を有する最大のキャンパスです。

カナダオンタリオ州トロントは、カナダ最大の都市であり、カナダ経済の商都でもあります。超高層ビルが多く立ち並ぶ大都会の中に、広大な公園があり、自然も豊かです。世界クラスの博物館や美術館があり、スポーツやエンターテインメントも盛んです。海外から移民も多く受け入れていることから、国際色豊かな都市です。

● プログラム形態

オープン

● クラス編成 ※ レベルテスト

他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり(16-18名/1クラス)
 ※レベルテストは渡航前にオンライン実施

● コースの特徴(学び・エクスカージョンなどについて)

トロント大学のセント・ジョージキャンパスにある School of Continuing Studies が開講する英語コースを履修し、日常生活の様々な状況に対応できるような英語力を身につけます。1日4時間の英語学習では、日常で目にするニュース、テレビ番組、エンターテインメント、社会問題、旅行に関することなどのテーマに基づき、授業が行われます。グループプロジェクトや他クラスの学生とのコミュニケーションアクティビティを通して、主に話す力と聞く力を伸ばしていきます。

フィールドトリップでは、週末にナイアガラの水fallsに行きます。放課後には、CNタワー、リプリー水族館を訪れたり、アイスホッケーの試合を観戦したりします。自由参加のアクティビティでは、英会話(English Chats)、映画鑑賞、アイススケート体験、美術館訪問などが用意されており、好きなものを選んで参加することができます。

プログラム期間中は、ホームステイをします。カナダの家庭にホームステイすることにより、カナダの文化や習慣、多様性を体験し、異文化について理解を深めるとともに、英語力の向上を目指します。

【コース検討の参考になる資料】

<https://www.ritsumeit.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/Toronto-brochure.pdf>

※URL から資料が確認できない場合、URL をコピーし直接 web の検索欄に貼付してください。

※4週間プログラムの紹介パンフレットです。内容は予告なく変更となる場合があります。

● コース独自の申込要件

・「募集要項:申込要件」記載の申込資格以外のコース独自の申込要件はありません。

C-3. 異文化理解セミナー「トロント大学」(カナダ) 2/2

● 担当教員	山下 美朋(生命科学部)	● 引率	教員・旅行社共に、同行しません。
● パスポート (日本国籍)	出国日+1 日以上の残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。		
● 取得必要なビザ (日本国籍)	電子渡航認証(代行申請あり) ※ eTA	● 参加条件となる 予防接種	不要
※ 電子渡航認証 eTA の、代行申請手続については、合格者ガイダンスにて詳細を案内します。			
● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。			
【航空会社】:全日空(NH)、エア・カナダ(AC)		【乗継経由地】:羽田空港	
【出発】:伊丹空港(2025/02/09/日 昼集合予定)		【帰着】:伊丹空港(2025/03/09/日 夜解散予定)	
※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継がある場合も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。			
● 滞在形態 ※ 通学方法	ホームステイ(2名~3名/1家庭) ※ 公共交通機関	● 費用に含む 食事条件	朝・昼・夕 3食提供あり
● プログラム参加費用負担額 ※以下は本要項作成時点で予測される金額範囲です。参考としてご確認ください。			
① 73万円~ ② 79万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。			
<p>① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替、燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。 また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。</p> <p>原則、参加者全員に立命館大学から支給される海外留学チャレンジ奨学金が支給されます。</p> <p>上記、参加費用は、奨学金 10万円 <u>差引後の参加者実質負担金額です。</u> ※ 奨学金については、募集要項:申込要件「M. 奨学金について」をご確認ください。</p>			
● 本コースの費用・その他に関わる特記事項			
・電子渡航認証「eTA」の代行申請費用はプログラム参加費用に含まれます。			

C-4. 異文化理解セミナー 「ウォーリック大学」(イギリス) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要件 「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(異文化理解セミナー)

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、各自のテーマについてレポートにまとめるかプレゼンテーションを行います。フィールドトリップや、施設見学・地域社会との交流なども予定されています。

● 協定校・都市紹介

1965年に創立。ロンドンの北西に位置する比較的新しい国立総合大学です。トップレベルの教育と研究の質を誇る世界クラスの大学で、400を超える企業との産学連携など数々の先進的な施策を行い、大きな成果を上げており、英国首相やビル・ゲイツからも称賛されています。学生数は、約27000人。特にビジネス、数学、コンピューターサイエンスの分野はイギリスの中でもトップレベルです。伝統的な学問観にとらわれず、国立大学であるにも関わらず、新しい分野の学部・学科を数多く設置しています。また、伝統的な手法と実用的なスキルを同時に身につけることができるような教育を行っています。キャンパスはコヴェントリー市の郊外にあり、自然豊かで静かな落ち着いた雰囲気です。

イングランド・ウエスト・ミッドランズ州コヴェントリー市は、自動車・自転車の街としての歴史があります。市内の交通博物館では、その歴史を学ぶことができます。コヴェントリー大聖堂やジャズフェスティバルなどの音楽イベントで有名です。

● プログラム 形態	カスタム	● クラス編成 ※ レベルテスト	立命館大学生のみ(16-20名/1クラス) ※レベルテストは現地到着後実施
---------------	------	---------------------	--

● コースの特徴(学び・エクササイズなどについて)

日常で使われる英語とアカデミックな英語を交えて、英語の4技能を高めていきます。イギリスの歴史や文化、生活について学ぶとともに、異文化環境におけるコミュニケーションスキルも学んでいきます。プロジェクトでは、様々なプレゼンテーション方法を学び、発表を行うことでプレゼンテーションスキルを身につけることができます。また、週に1回日本語を学ぶ現地の学生との交流も予定されています。

フィールドトリップでは、ロンドン、オックスフォード、バーミンガムを訪問します。フィールドトリップ前には、訪れる場所についての事前学習をし、イギリスの文化や歴史についての理解を深めることができます。自由時間には、学内の劇場、映画館、アートギャラリー、ウォーリック芸術センターを訪ねたり、興味のあるアクティビティに参加したりすることができます。

プログラム期間中は、ホームステイをします。イギリスの家庭にホームステイすることにより、イギリスの文化や習慣に触れ、異文化について理解を深めるとともに、英語力の向上を目指します。

【コース検討の参考になる資料】

<https://www.ritsumeit.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/Warwick-flyer.pdf>

※URL から資料が確認できない場合、URL をコピーし直接 web の検索欄に貼付してください。

※2023 年度のプログラム紹介チラシです。内容は予告なく変更となる場合があります。

★★現地大学担当者によるプログラム紹介オンラインセッション 10/3(木) 17:00~開催!!

参加方法は募集要項:申込要件 Page-4 をチェック!

● コース独自の申込要件

・「募集要項:申込要件」記載の申込資格以外のコース独自の申込要件はありません。

C-4. 異文化理解セミナー「ウォーリック大学」(イギリス) 2/2

● 担当教員	大浦 啓輔(経営学部)	● 引率	教員・旅行社共に、同行しません。
● パスポート (日本国籍)	帰国日までの残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。		
● 取得必要なビザ (日本国籍)	不要	● 参加条件と なる予防接種	不要

● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。

【航空会社】:シンガポール航空(SQ)

【乗継経由地】:シンガポール

【出発】:関西空港(2/08/土 昼集合予定)

【帰着】:関西空港(3/10/月 夕刻解散予定)

※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。
※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継がある場合も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。

● 滞在形態 ※ 通学方法	ホームステイ(2名~3名/1家庭) ※公共交通機関	● 費用に含む 食事条件	平日:朝夕 2食 週末:朝昼夕 3食
------------------	------------------------------	-----------------	-----------------------

● プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。

① 74万円~ ② 78万円

※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。

① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、
② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。
※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。
※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。
また、本コースの費用に関する特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。

原則、参加者全員に立命館大学から支給される海外留学チャレンジ奨学金が支給されます。

上記、参加費用は、奨学金 10万円 差引後の参加者実質負担金額です。

※ 奨学金については、募集要項:申込要件「M. 奨学金について」をご確認ください。

● 本コースの費用・その他に関わる特記事項

派遣協定校の就学手続きに際して、パスポートに記載された氏名の入力が必要となります。
派遣協定校側の手続き期限上、合格後の諸手続きに先行して、

合格発表後すぐ(11/1まで)にパスポートのコピーデータを提出いただく必要があります。

パスポートを所持していない申込者は、必ず提出に間に合うように申請・更新手続きを行ってください。
(募集要項:申込要件 項番「J-1 パスポートについて」を参照して事前に準備をしてください。)

